

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

ふりがな 氏名	じん たけみ 神 武海				
所属先	所属先名称	サージミヤワキ株式会社			
	役職名	営業係長			
専門分野	捕獲手法 侵入防止技術 周辺環境整備 地域合意形成 野生動物管理（生息調査含む） 処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（電気柵・箱わな）				
対象鳥獣	シカ	イノシシ	サル	クマ（ツキノワグマ・ヒグマ）	
	ハクビシン	アライグマ	アナグマ		
	カラス	カモ	ヒヨドリ	スズメ	ムクドリ
	その他鳥獣（）				
対応可能地域	全国	北海道	東北	関東	北陸
	近畿	中国	四国	九州	沖縄
	その他※特定の都道府県、地域（）				
免許及び資格	狩猟免許（銃：取得年 年、 わな：取得年 年）				
	鳥獣保護管理プランナー（）				
	鳥獣保護管理士（）				
	その他（）				

⑫活動実績

活動期間	1995年4月～				
地域	全国				
対策の種類 ※該当に○を記入	捕獲手法 侵入防止技術 周辺環境整備 地域合意形成 野生動物管理（生息調査含む） 処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（）				
対象獣種 ※該当に○を記入	シカ	イノシシ	サル	クマ（ツキノワグマ・ヒグマ）	
	ハクビシン	アライグマ	アナグマ		
	カラス	カモ	ヒヨドリ	スズメ	ムクドリ
	その他鳥獣（）				
活動の内容	主に電気柵、捕獲わなを用い、自身で調べた動物の生態情報(写真・映像)を加えて効率的な防除方法を伝えた。 自治体職員(北海道(各振興局含む)、秋田県、各市町村)、JA、研究機関、大学、農家、住民向けに講師として勉強会等を行った。 まだ世間ではそれ程知られていなかった25年前より、アライグマの行動を調査、観察し、より効率的な防除と捕獲方法、器具の開発を行った。 畜産・農業系雑誌、野生動物関係会報誌等から依頼を受け、獣害対策についての執筆を行った。  2020年 北海道環境生活部(後志/留萌/渡島振興局) アライグマ捕獲技術等研修会講師 秋田県自然保護課 ツキノワグマ被害対策電気柵活用研修会講師 雑誌養牛の友7月号 あきらめないで！獣害対策「アライグマ」執筆 雑誌ニューカントリー臨時増刊号 鳥獣害を知って防ごう ・農作物被害の特徴と電気柵の張り方(アライグマ) ・果樹園の被害対策札幌市の事例(ヒグマ) ・物理柵・電気柵 ・箱わな(アライグマ) 執筆 2019年 札幌市農業支援センター 効率的なクマ対策とアライグマ対策講師 北海道環境生活部(渡島/釧路/石狩/網走)ヒグマ対策担当者人材育成セミナー講師 日本養蜂協会(東北/鳥根/北海道) ミツバチをクマから守る大事なポイント講師 2018年 日本養蜂協会(千葉/福島/宮崎/京都/群馬/青森) ミツバチをクマから守る大事なポイント講師 農業改良普及センター(網走)普及員向け正しい獣害対策講師 等				